

Maestro[®] ブランドマーク

ブランディングの必要条件



バージョン9.0 | 2019年6月

目次

5つの最重要事項	3
形状	4
カラー規定	5
最小サイズと余白	6
テキストによるMaestroブランド名の使用	7
他社マークとの併記	8
カード券面での使用	9
実店舗での使用	10
デジタル決済およびコンタクトレス（非接触型） デバイスでの使用	11
ATMでの使用	12
よくある間違い	13

本「ブランディングの必要条件」をご覧いただいた上でご不明な点がございましたら、下記の方法でお問い合わせください。

ブランド・マネジャーへのEメール：
ask.brand.manager@mastercard.com

5つの最重要事項

1. マークにはさまざまな形やバージョンがあります。目的に合わせて適切なマークをお使いください。

[参照：形状](#)

2. マークの周囲には必ず十分な余白をお取りください。余白はロゴタイプ「maestro」のmの字幅に等しい「x」が基準となります。

[参照：最小サイズと余白](#)

3. マークは見やすく、はっきり読みとることのできる大きさを複製してください（画面 / 印字解像度により異なります）。

[参照：最小サイズと余白](#)

4. マークの背景色は必ずマークと十分なコントラストが確保できるようにしてください。

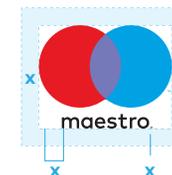
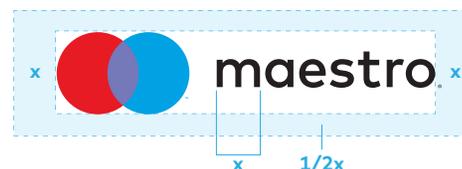
5. テキストとしてMaestro® と記載する場合、「M」は大文字にしてください。

[参照：テキストによるMaestroブランド名の使用](#)

ブランドマーク



最小余白



最小サイズ



PC画面: 37pixels/72 points
印刷: 13.8mm/0.54in



PC画面: 24pixels/48 points
印刷: 8.9mm/0.35in



PC画面: 34 pixels/68 points
印刷: 16.2mm/0.63in

背景とのコントラスト



十分なコントラスト



不十分なコントラスト

形状

Maestroブランドマーク

Maestroブランドマークは、Maestroの2つの連なる円と商標™、および登録商標®付き“maestro”文字マークから構成されています。Maestroブランドマークは、Mastercard、カード発行会社様、アクワイアラー様および提携会社様が、Maestroのプロダクトやサービスをマーケティングおよび販売促進する際の素材において使用されます。また、ウェブサイトおよびデジタル決済でのMaestroの取り扱い表示、においても使用されます

- Maestroブランドマークは縦型と横型があります。用途に最も適したものをお選びください。
- 異なる背景色用に、フルカラーバージョン、グレースケールバージョン、ソリッドバージョンがあります。背景が白や明るい色の場合は「ポジティブ」、黒や暗い場合は「ネガティブ」をご使用ください。
- 参照：[カラー規定](#)
- グレースケールバージョンやソリッドバージョンはカード券面にご使用いただけません。
- アートワークは[こちら](#)からダウンロードいただけます。修正は加えないでください。（カード券面用のアートワークはmastercardconnect.comからダウンロードいただけます）

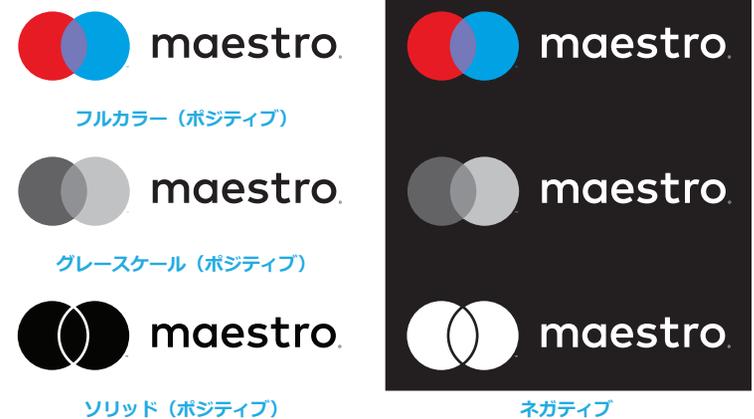
Maestroデカルステッカー

デカルステッカーは、黒背景色へフルカラーのMaestroシンボルを配置したブランディング（ロゴ）です。

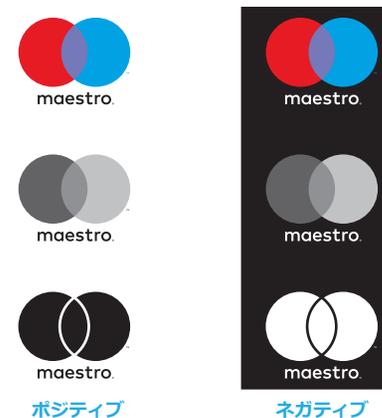
- デカルステッカーやその他のマークは、グレースケールバージョンにて印刷いただけません。
- デカルステッカーは、加盟店様の店舗等のドアや、カード決済端末、ATMなどでの取り扱いを表示するために使用されません。
- アートワークは[こちら](#)からダウンロードいただけます。修正は加えないでください。

注：登録商標のシンボルマークである™や®（または各国法に準拠したマーク）を必ず使用してください。登録商標のシンボルマークは、認可されたアートワークのファイル内で相対的なサイズを保ち、ブランドマークが小さかったり、制作する媒体の特性上読みにくくなったりする場合であっても、ブランドマークとの比率を守る必要があります。読みやすくするために登録商標のシンボルマークだけを拡大するようなことはしないでください。

ブランドマーク横型



ブランドマーク縦型



デカルステッカー



カラー規定

Maestroブランドマーク

Maestro®ブランドマークは、フルカラーバージョン、グレースケールバージョン、ソリッドバージョンがあり、それぞれにポジティブ加工、ネガティブ加工が可能です。カード表面およびPC画面上で使用する場合はフルカラーバージョンを使用してください。また、印刷やカード裏面で使用する場合もなるべくフルカラーバージョンを使用してください。技術的にフルカラーバージョンの使用が不可能な場合は、グレースケールバージョンまたはソリッドバージョンを使用してください。このカラー仕様は、横に並べる場合、縦に並べる場合どちらにも適用されます。

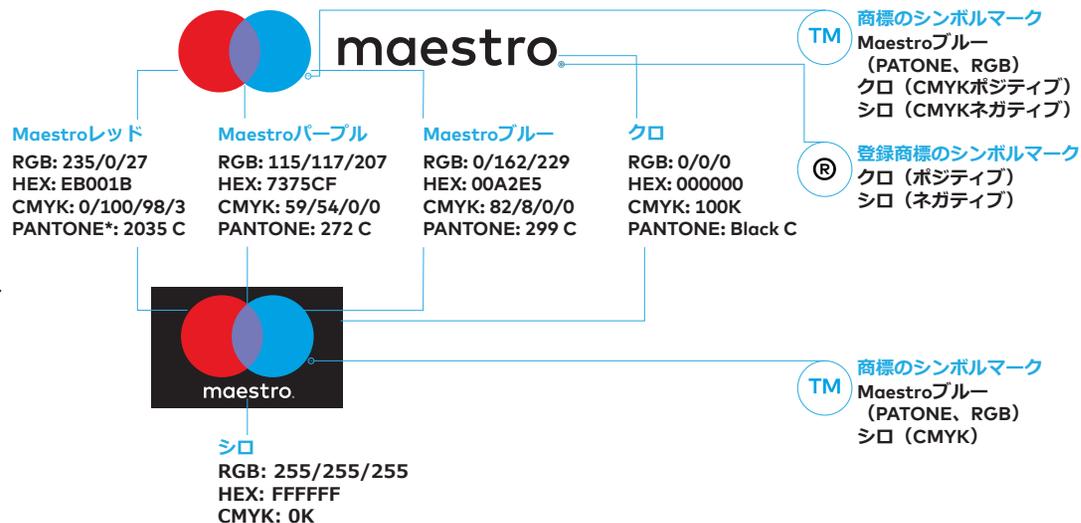
ブルーの円の隣に記される商標のシンボルマーク (™) は、RGBおよびPANTONEのMaestroブルーを使用してください。CMYKの場合、商標のシンボルマーク (™) はポジティブではクロ、ネガティブではシロとなります。maestroの文字の右側に記される登録商標のシンボルマーク (®) も、ポジティブではクロ、ネガティブではシロとなります。

ソリッドバージョンは、背景色とのコントラストが十分であれば、クロ、シロ、その他いずれの単色でも使用することができます。

Maestroデカルステッカー

Maestroデカルステッカーはフルカラーバージョンのみお使いいただけます。ブルーの円の隣に記される商標のシンボルマーク (™) は、RGBおよびPANTONEのMaestroブルーを使用してください。CMYKの場合、商標のシンボルマーク (™) はシロとなります。maestroの文字の右側に記される登録商標のシンボルマーク (®) もシロとなります。

フルカラー ブランドマーク



グレースケール ブランドマーク



ソリッド ブランドマーク



* ここに表示されている色は必ずしもPANTONE標準カラーと一致しません。PANTONE標準カラーは、PANTONEカラーブックの最新版を参照してください。PANTONE®はPantone, Inc.の登録商標です。

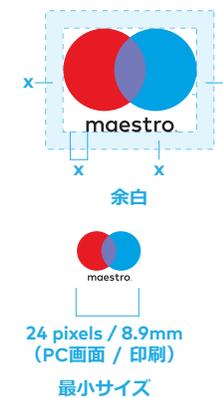
最小サイズと余白

Maestro®ブランドマークの見やすさを最大限に確保するために、最小サイズと余白の規定に従ってください（サイズはPC画面および印刷の解像度に左右される場合があります）。

ブランドマーク横型



ブランドマーク縦型



デカステッカー



テキストによる Maestro ブランド名の使用

大文字と小文字の使用方法

Maestro®ブランド名をテキストとして使用する場合、「M」は大文字としてください。また、Maestroブランド名は周囲の文字と同じフォントにしてください。

登録商標シンボル (®)

印刷物上やPC画面上の文中でMaestroの文字が初出の場合、または最も目立つ場所で使う場合（ヘッドラインで使用する場合はその本文中とします）、登録商標シンボル (®) のマークをつける必要があります。その後と同じページ内または画面内で使用する場合には、®を省略してもかまいません。

文章内での使用

ブランドマークをヘッドラインとして使用することができますが、文章内ではブランドマークを使用いただけません。本文中ではテキストとしてブランド名を使用し、周囲と同じ活字書体にて表記ください。

商標に関する記載

Maestroのブランド名やマークを使用する場合、以下の文を本文中に一回記載してください（非常に小さな活字で）。

「MaestroはMastercard International Incorporatedの登録商標であり、重なりあう2つの円のデザインは同社の商標です。」

注：デジタル・コミュニケーション媒体および小さなサイズのマーケティング・コミュニケーション媒体の場合、上記の商標に関する記載は必要ありません。

翻訳

Maestroブランド名は他の言語に翻訳いただけません。

同等性

複数のペイメント・ブランドの利用を促進するコミュニケーション媒体においては、Maestroのブランド名やマークが他社のブランド名やマークと同等に目立つように、また同等の表示頻度で表示してください。

✔ Maestro

✘ MAESTRO

✘ maestro

✔ いますぐお申し込みを！

ご自宅でも海外でもMaestro®カードをご利用いただけます。



✘ いますぐお申し込みを！

ご自宅でも海外でも maestro をご利用いただけます。

他社マークとの併記

デカルステッカーを含むすべての Maestro®ブランディング（ロゴ）は、他社の同様のマークと同等のサイズ、カラー再現レベルおよび頻度で表示してください。

Mastercardファミリー・ブランド

複数のMastercardブランドの取り扱いを表示する場合は、マークを横並びまたは縦並びで、以下の順に表示してください。

1. Mastercard®
2. Maestro®
3. Cirrus®



カード券面での使用

カード券面画像のマーケティングでの使用
マーケティングに使用するすべてのカード券面は、[mastercardconnect.com](https://www.mastercardconnect.com)掲載の Mastercardカード・デザイン・スタンダードに準拠する必要があります。

- Maestroブランディング（ロゴ）は、カード券面の表面にフルカラーバージョンで表示ください。また、実際のカード券面に表示される正確なサイズでお使いください。
- Maestroブランディング（ロゴ）を含むカード券面の表面は、歪みを最小限に抑え、全体が完全に見えるように表示してください。
- カード会員名を含み（Lee M. Cardholder やM. Molinaを使用しない場合）、券面上の表記をカスタマイズする場合、各地域の裁量にて、承認手続きをいたします。
- アカウント番号の最初の6桁には、適切なカード発行会社識別番号(BIN)をお使いください。Maestroカード券面の場合、001234で始まる16桁の番号をご使用ください。
- カード券面画像は見やすく、はっきり読みとることのできる大きさでご使用ください。
- カード券面のアートワークを使用しない場合やカード発行会社様名がカード券面の表面にない場合は、次の一文を制作物のいずれかの箇所に記載ください。

「本カードは、[カード発行会社様名]がMastercard International Incorporatedのライセンスに準拠して発行したものです。」

- Maestroカード券面は、同一コミュニケーション媒体上において、他社カードと同等のサイズ、カラー及び頻度で表示してください。
- カード券面をデジタル決済で使用する場合、特別なルールが適用されます。詳細は デジタル決済での使用 をご覧ください。

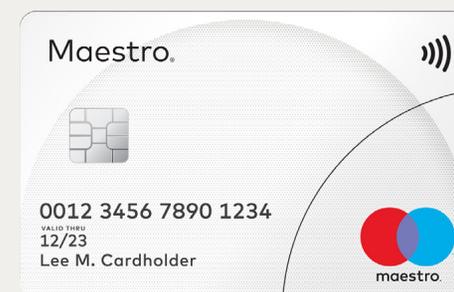
デジタル決済での使用

[mastercardconnect.com](https://www.mastercardconnect.com)掲載のカード・デザイン・スタンダードをご覧ください。

デジタルウォレットおよびその他デジタル決済でのカード描写

特別なルールが適用されます。詳細は デジタル決済での使用 をご覧ください。

あなたのMaestroは国内でも 海外でも使えます



実店舗での使用

カードの取り扱いを示す店外表示

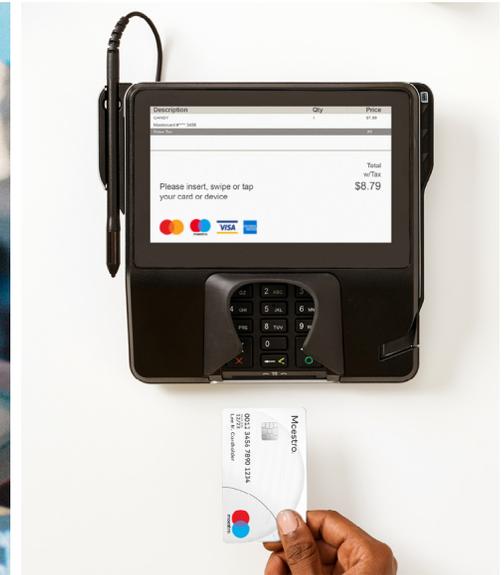
Maestro ®デカルステッカーを正面入口のドアまたは近くのウィンドウに掲示し、お取り扱いを表示ください。難しい場合は、外から見えやすい場所にデカルステッカーを掲示してください。

決済端末での表示

カードの利用を促進するために、決済の場面（POI）にてMaestroブランディング（ロゴ）を表示ください。POIでのブランディング（ロゴ）表示例としては、レジ、端末ディスプレイ、デジタル・ディスプレイ、テントカード、カードプレゼンターなどがございます。

- デカルステッカーは、レジや端末にお使いいただけます。
- デジタル・レジや端末ディスプレイ向けには、最適化された画像データの用意がございました。[こちら](#)からダウンロードしてください。

注: デカルステッカーをご希望の加盟店様は、加盟手続きをされた金融機関にまずはお問い合わせください。各加盟店様に独自に制作される場合は、画像データを[ダウンロード](#)して制作いただけます。また、数量は限られますが、[こちら](#)よりMastercardまでご注文いただくことも可能です。



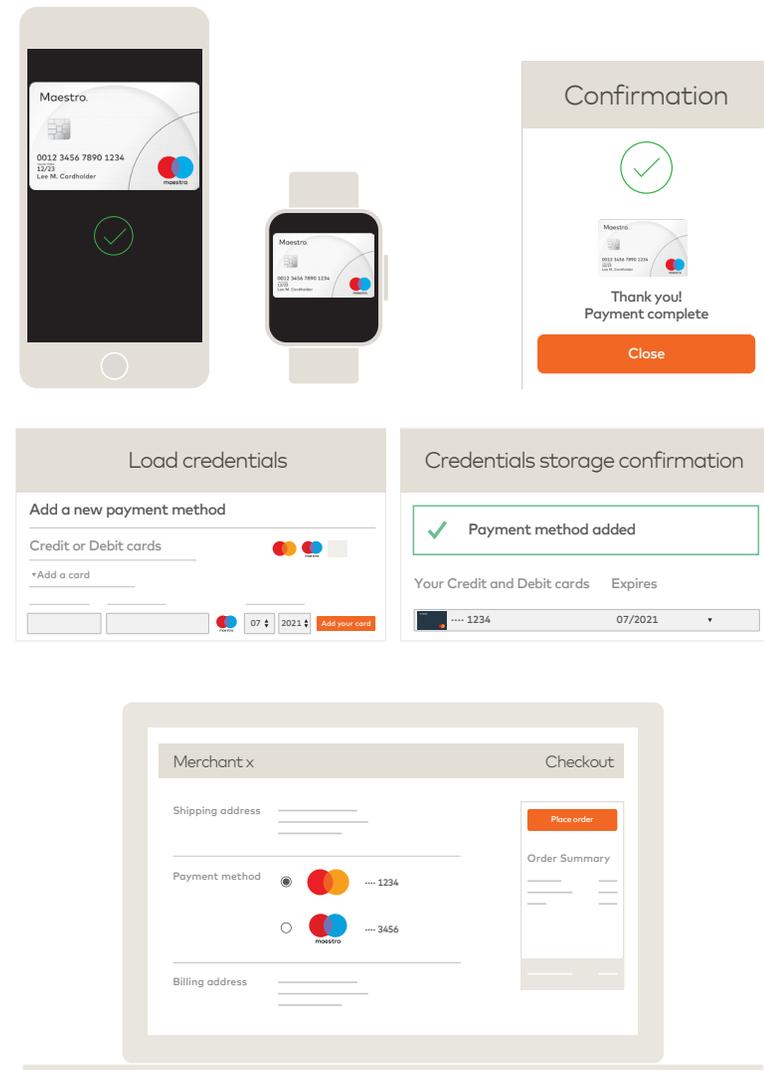
デジタル決済およびコンタクトレス（非接触型）デバイスでの使用

デジタル決済での使用

詳細は [Mastercard Branding Standards](#)（英語）のデジタル決済での使用をご覧ください。

コンタクトレス（非接触型）デバイスでの使用

詳細は [Mastercard Contactless Branding Standards](#)（英語）をご覧ください。



ATMでの使用

すべてのATMには、取扱いブランドのデカルステッカーをATM上または正面入り口付近に適切に表示してください。Mastercard®ブランディング（ロゴ）をATMの画面上に表示することもできます。

デカルステッカー使用上の注意：

- ATMの画面上だけではなく、必ずATM機本体またはその周辺にも常にはっきりと目立つように表示してください。
- 横並びでも縦並びでも、必ず決められた順序で表示してください。
Mastercard®、Maestro®、Cirrus®、他のブランドの順となります。
- 必ず他社マークと同等のサイズ、表示頻度、カラー再現レベルになるように表示してください



よくある間違い

カード発行会社様、アクワイアラー様、および加盟店様にて、Maestro®ブランディング（ロゴ）やデカルステッカーを一貫して表示いただくことにより、消費者のブランド認知が高まり、カードの利用が促進されます。

1. 円の重なり合った部分の紫色を省く
2. 円の色を変える
3. 円の輪郭のみを示す
4. ロゴの色を変える
5. 解像度不足の状態を表示または複製する
6. マークの諸要素の構成や位置を変える
7. マークの構成要素のサイズを個別に変える
8. グレースケールバージョンのデカルステッカーを作成する
9. デカルステッカーの背景色を変更する
10. ロゴを円の中に置く
11. 明確な許可なくロゴを省く
許可については
ask.brand.manager@mastercard.com
にお問い合わせください
12. ロゴを修正する、または他の文字を加えたり組み合わせたりする

